

2026年4月22日

各位

小野薬品工業株式会社

2026年米国臨床腫瘍学会（ASCO）年次総会においてがん領域の新たなデータを発表

小野薬品工業株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：滝野 十一、以下「当社」）は、5月29日～6月2日に米国イリノイ州シカゴで開催される2026年米国臨床腫瘍学会（ASCO）年次総会において、当社の重点領域であるがん領域における製品や開発パイプラインについてデータを発表しますのでお知らせいたします。

発表内容は、下記の通りです。

ONO-4578 に関する発表

発表日時：2026年6月1日（月）午前9時45分 – 午後12時45分（米国中央時間）

発表形式：口頭発表

抄録番号：4007

演題：ONO-4578 combined with nivolumab and chemotherapy as first-line treatment for patients with HER2-negative unresectable advanced or recurrent gastric/gastroesophageal junction cancer: a randomized, double-blind, phase 2 trial (ONO-4578-08)

発表者：Sung Hee Lim, Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Seoul, Republic of Korea

ニボルマブ（オプジーボ®）に関する発表

発表日時：2026年6月1日（月）午前9時45分 – 午後12時45分（米国中央時間）

発表形式：口頭発表

抄録番号：4006

演題：Nivolumab plus ipilimumab combined with chemotherapy as first-line treatment for HER2-negative unresectable advanced or recurrent gastric/gastroesophageal junction cancer: a randomized phase 3 trial (ATTRACTION-6)

発表者：Do-Youn Oh, Seoul National University College of Medicine, Seoul, Republic of Korea

ONO-4578 について

ONO-4578は、当社が創製したプロスタグランジンE₂（PGE₂）受容体の一つであるEP4受容体に対する経口の選択的拮抗薬です。ONO-4578は、EP4受容体を介したPGE₂の作用を抑制し、がんを排除する免疫応答を回復することで抗腫瘍効果を発揮することが期待されます¹⁾。本学会で発表される胃癌患者を対象とした試験結果等を踏まえ、現在、当社グループ会社であるDeciphera社と国際共同第Ⅲ相試験の開始に向けた準備を進めています。

ニボルマブ（オプジーボ®）について

オプジーボは、programmed cell death-1（PD-1）とPD-1リガンドの経路を阻害することで身体の

免疫系を利用して抗腫瘍免疫応答を再活性化する PD-1 免疫チェックポイント阻害薬です。がんを攻撃するために身体の免疫系を利用するオプジーボは、日本で 2014 年 7 月に悪性黒色腫で承認を取得以降、複数のがん腫において重要な治療選択肢となっています。現在、日本、韓国、台湾、米国および EU を含む 65 カ国以上で承認されています。

小野薬品工業株式会社と Bristol Myers Squibb の提携について

2011 年、小野薬品は、Bristol Myers Squibb (BMS) と締結した提携契約により、当時、小野薬品がオプジーボに関するすべての権利を保有していた北米以外の地域のうち、日本、韓国、台湾を除く世界各国におけるオプジーボの開発・商業化に関する権利を供与しました。2014 年 7 月、小野薬品と BMS は、この戦略的提携契約をさらに拡張し、日本、韓国、台湾のがん患者さん向けに複数の免疫療法薬を単剤療法および併用療法として共同開発・商業化することを合意しました。

参考文献：

- 1) Kotani T, et al. Cancer Res. 2020;80:16_Supplement 4443.

以上

<本件に関する問い合わせ>

小野薬品工業株式会社

広報部

TEL：06-6263-5670